

(記入例)

受付年月日

印

資産申告書

令和 7年 1月 1日

(申告先)

横浜市

福祉保健センター長

記入日です。

該当するものを
○で囲んでください。申告者 住所 中区本町6丁目50番地10
氏名 横浜 太郎

私の世帯のすべての資産および負債の状況は、次のとおり相違ありません。

種類	有無	区分	延べ面積	所有者氏名	所在地	担保権等の設定
土地	有	1 宅地 (借地を含む)	90.5㎡	横浜 太郎	横浜市○○区△△町11番地1	有 (無)
	無	2 田 畑				有・無
	無	3 山林・その他				有・無
家屋等	有	1 持 家	90.5㎡	横浜 太郎	横浜市○○区△△町11番地1	有 (無)
	無	2 貸家・貸間				有・無
	無	3 その他 ()				有・無
現金	有				10,000 円	
預貯金	有	口座名義人	預貯金先金融機関名・支店名	種類 (普通・当座・定期)	口座番号	預貯金等
	無	横浜 太郎	○○銀行・みなと支店 △△銀行・みなと支店	普通	1234567 7654321	1,000 12,000 円
有価証券	有	種類	額	面	評価概算額	
	無	株券・国債・社債・その他 ()		150,000 円		100,000 円
生命保険・ 損害保険・ 学資保険・ 共済保険等	有	種類	契約先保険会社等の名称		保険契約者名	
	無	生命保険	○×生命		横浜太郎	
自動車・ 自動二輪車・ 原付等	有	使用者	車種	排気量	年式	登録番号
	無	横浜花子	普通乗用車	1300 cc	令和6年型	横浜123て456
	無	所有者 横浜太郎				
貴金属その他 高価な物	有	品名等	購入額			円
請求中の補償 金・年金等	有	種類	見込額			
無	高齢厚生年金		200,000 円			
負債	有	借入先	金額			
	無	○×ファイナンス	1,000,000 円			

(裏面の記入上の注意をよく読んで

月 日までに福祉保健センターに提出してください。)

記入上の注意

- 1 資産の種類ごとにその有無について該当するものを○で囲んでください。
- 2 「有」を○で囲んだ資産で、同じ種類のものを複数（2つ以上）保有している場合は、その全てについて記入してください。
- 3 書ききれない場合は余白に記入するか、又は別紙に記入の上、添付してください。
- 4 事実と相違する申請をして不正に保護を受けた場合は、生活保護法第85条又は刑法の規定によって処罰されることがあります。
- 5 申告した後に資産状況に変動があったときは、生活保護法第61条に規定により、速やかに、届け出てください。

(参考)

生活保護法

- 第61条 被保護者は、収入、支出その他生計の状況について変動があったとき、又は居住地若しくは世帯の構成に異動があったときは、すみやかに、保護の実施機関又は福祉事務所長にその旨を届け出なければならない。
- 第85条 不実の申請その他不正な手段により保護を受け、又は他人をして受けさせた者は、3年以下の拘禁刑又は100万円以下の罰金に処する。ただし、刑法（明治40年法律第45号）に正条があるときは、刑法による。
- 2 偽りその他不正な手段により就労自立給付金若しくは進学・就職準備給付金の支給を受け、又は他人をして受けさせた者は、3年以下の拘禁刑又は100万円以下の罰金に処する。ただし、刑法に正条があるときは、刑法による。